

## 医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

### 1. 中間評価を実施した課題

課題名	核酸を用いた新型コロナウイルス感染症治療薬の開発
代表機関	株式会社ボナック
公募型	一般型
公募タイプ	実用化開発タイプ

### 2. 本課題の概要

代表機関はB型肝炎やインフルエンザなどの原因ウイルスに対する核酸創薬の経験や、特発性肺線維症に対する吸入剤の開発経験を活かしてCOVID-19治療薬の開発を行い、マウスSARS-CoV-2感染モデルへの予防的投与で抗ウイルス作用を示す候補化合物を取得している。

開発しているCOVID-19治療薬は自社のRNA干渉技術（ボナック核酸）を利用してSARS-CoV-2のRNAを感染細胞内で分解するsiRNA医薬品である。

本課題では、日本発の治療薬によってCOVID-19によるパンデミックを収束させることを目的とし、非臨床試験及び探索的臨床試験を実施して動物及びヒトにおける有効性・安全性を確認し、早期承認を目指す。

### 3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「in vivo感染モデルにおいて、治療的には抗ウイルス効果をほとんど示さないことが確認された。医薬品としての開発は現状では困難である。」

以上、研究開発実施計画書にもとづき、進捗を確認した結果、本課題の継続を不可と評価した。

以上